

テーマ I : 意識を変える 目指す姿 : あらゆる分野における男女共同参画の推進

◆主なKPI① : 男女共同参画計画策定市町村の割合

	R2 (出発点)	R3	R4・5	R6	R7
目標	11市17町村				
実績	9市8町村	11市12町村	11市14町村	11市14町村	-

◆KPI①の達成見込

R7年度に3町村策定の可能性があるが、引き続き進捗確認が必要。

◆主なKPI② : 男女が平等と感じている割合 (男女共同参画社会に関する県民意識調査)

(1)「家庭生活」

	R元 (出発点)	R6
目標	45.0%	
実績	35.2%	38.3%

(2)「職場生活」

	R元 (出発点)	R6
目標	45.0%	
実績	34.3%	32.7%

◆KPI②の達成状況

目標には届かなかった。前回と比較して「家庭生活」においては、平等と感じている割合は増加しているが、「職場生活」においては、減少している。

進捗状況

現状・課題 (R6)

今後の取組 (R7)

取組の柱(1) 社会全体の意識を変える 取組番号14

①市町村における男女共同参画計画策定促進及び策定支援
 全市町村に計画の策定状況についてアンケートを実施し、策定・改定予定の市町村を把握。計画の策定ができていない自治体へ向けてR5はオンライン説明会、R6は個別にヒアリングを実施。

取組の柱(2) さまざまな場での意識を変える

【家庭における男女共同参画の推進】 取組番号21

①父親の育児参画のための啓発
 ・妊娠・出産・子育て応援サイトプレマnetのコンテンツの充実
 ・子育て応援アプリのコンテンツの充実
 ・子育て応援アプリダウンロード数
 R6:40,697件 (子育て応援アプリダウンロード数)
 R5:560,687件 (R5まで:出産・子育てサイトアクセス数)

【職場における男女共同参画】 取組番号31

②民間企業等におけるワークライフバランスの推進
 ・アドバイザーによる新規認証に向けた企業訪問
 R5:延べ524社 R6:延べ470社
 ・女性活躍推進法による一般事業主行動計画の策定を支援する企業数 R5:30社 R6:11社
 ・女性活躍推進部門の認証企業数
 R5:79社 R6:100社(前年比21社増)

取組の柱(1) 社会全体の意識を変える

①市町村における男女共同参画計画策定促進及び策定支援
 ヒアリングから、計画策定の必要姓を感じていない市町村があること、単独での計画策定が難しい市町村があることが分かった。

取組の柱(2) さまざまな場での意識を変える

【家庭における男女共同参画の推進】

①父親の育児参画のための啓発
 父親育児支援ページと連携したキャンペーン等、アプリ内キャンペーンを実施したところ、予想を上回る参加者となり、アプリの促進につながっている。

【職場における男女共同参画】

②民間企業等におけるワークライフバランスの推進
 アドバイザーによる新規認証や、更新に向けた企業訪問時に、女性活躍推進法による一般事業主行動計画の周知及び策定支援を行うとともに、女性活躍推進部門の認証取得に向けた支援を行った結果、女性活躍推進部門の認証企業数は大幅に増加した。

取組の柱(1) 社会全体の意識を変える

①市町村における男女共同参画計画策定促進及び策定支援
 引き続き、計画策定の必要性について説明し、市町村総合計画等他の計画と一体的な策定について、具体的に提案していく。

取組の柱(2) さまざまな場での意識を変える

【家庭における男女共同参画の推進】

①父親の育児参画のための啓発
 ・アプリによる市町村や子育て支援サービス機関からの子育て家庭への情報発信の充実
 ・父親育児支援コンテンツの周知広報を図る。
 ・Instagram「るんだぐらむ」による父親の育児を応援する情報発信の充実を図る。

【職場における男女共同参画】

②民間企業等におけるワークライフバランスの推進
 引き続き、ワークライフバランス推進アドバイザーによる企業訪問を実施する。

こうち男女共同参画プランの進捗状況について

テーマⅡ 場をひろげる

目指す姿 多様な働き方の選択、ワーク・ライフ・バランスの実現

◆主なKPI①：県の審議会等の委員の男女構成
(改選時に少ない方の性の委員を1名以上増やした審議会の割合(一方の性が40%未満の審議会対象))

	R2 (出発点)	R3	R4	R5	R6	R7
目標						90%
実績	13.0% (3/13)	15.4% (2/13)	27.8% (5/18)	11.8% (2/17)	19.0% (4/21)	—

◆KPI①の達成見込み 目標達成は難しい。団体の長等の役職に限らない選出を行うよう各所管課に対し一層の働きかけが必要。

◆主なKPI②：高知家の女性しごと応援室における就職者数

	R2 (出発点)	R3	R4	R5	R6	R7
目標						累計 1,000人
実績	117人	114人 (累計231人)	133人 (累計364人)	171人 (累計535人)	204人 (累計739人)	—

◆KPI②の達成見込み 令和6年度は年度目標を達成したものの、累計目標の達成は難しい。

進捗状況

現状・課題 (R6)

今後の取組 (R7)

取組の柱(1)政策・方針決定過程への女性の参画拡大

①県の審議会等の委員への女性の参画推進 取組番号45
 ・県の審議会等の委員への女性の参画率
 R5:31.5% R6:35.7%

・全庁に「審議会等委員への男女の共同参画促進要綱」に基づく事前協議の徹底や、審議会当委員への女性の参画促進について通知。

取組の柱(2)働く場をひろげる

①高知家の女性しごと応援室によるきめ細かな就労支援 取組番号69
 ・新規登録者数 R5:508人 R6:515人
 ・相談件数 R5:2,361件 R6:2,563件
 ・企業訪問件数 R5:1,272件 R6:1,195件
 ・就職者数 R5:171人 R6:204人

取組の柱(3)地域・防災分野における男女共同参画の推進

①ソールで実施している「女性防災プロジェクト」
 防災・減災分野への女性の参画を促進するため、女性防災リーダー養成に向けた連続講座や、被災地訪問、地域連携フォーラムを実施。
 受講生 R5:30人(修了済) R6:30人(修了済)

取組の柱(1)政策・方針決定過程への女性の参画拡大

①県の審議会等の委員への女性の参画推進
 要綱に基づき担当課からの事前協議がなされるも、すでに関係団体との調整が進んだうえでの改選直前の協議となり、十分な検討がされない場合があり、年度当初に女性委員の登用促進について働きかける必要がある。

取組の柱(2)働く場をひろげる

①高知家の女性しごと応援室によるきめ細かな就労支援
 開設日数の増加や、ハローワークと連携した相談窓口の開設により、R6の就職者数の目標を達成した。
 引き続き、きめ細やかな就労支援を行うとともに、就労後のキャリアアップへの支援も必要。

取組の柱(3)地域・防災分野における男女共同参画の推進

①ソールで実施している「女性防災プロジェクト」
 R5～R6の取組で、計60名の女性防災リーダーが誕生した。
 引き続き、防災・減災への女性の参画の促進が必要。

取組の柱(1)政策・方針決定過程への女性の参画拡大

①県の審議会等の委員への女性の参画推進
 ・改選を控えた審議会等担当課への要請や働きかけを実施する。
 ・全庁へ部局別女性委員の状況についての共有や、事前協議の徹底について周知を行う。
 ・担当課が幅広い視点で委員を選定できるよう、人材リストを提供し、活用を呼びかける。

取組の柱(2)働く場をひろげる

①高知家の女性しごと応援室によるきめ細かな就労支援
 女性求職者と企業のマッチングを進めるため、柔軟な働き方や雇用に理解のある「サポート企業」を拡大するとともに、女性の活躍や職場定着に向け、就労後の女性を対象としたキャリアアップセミナーを開催する。

取組の柱(3)地域・防災分野における男女共同参画の推進

①ソールで実施している「女性防災プロジェクト」
 防災・減災分野への女性の参画を促進するため、女性防災リーダーの養成に向けた連続講座等を開催するとともに、育成した女性防災リーダーの地域での活動を広げる。

◆主なKPI①：ファミリー・サポート・センター事業の提供会員数

	R2 (出発点)	R3	R4	R5	R6	R7
目標				1,050人	1,100人	1,150人
実績	858人	906人	977人	1,054人	1,108人	—

◆KPI①の達成見込み

R6年度の目標値1,100人を達成。目標達成に向けて着実に進んでいる。

進捗状況

現状・課題（R6）

今後の取組（R7）

取組の柱(1) 育児・介護等の基盤整備

①ファミリー・サポート・センター事業

取組番号94

- ・設置状況 R5:14箇所 R6:15箇所 (R6.10月室戸市新規開設)
- ・提供会員数 R6 : 1,108人(R6.12時点)
- ・子育て支援員専門研修 (ファミリー・サポート・センター事業) R5:41名認定 R6:12名認定

取組の柱(2) 貧困等生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備

①ひとり親自立支援

取組番号119

- ・ひとり親家庭支援センター相談件数
R5:1,721件(内LINE588件)
R6:2,150件(内LINE537件)
- ・公式LINE登録者数
R5:2,270人 R6:2,571人

②多様な性の理解に向けた広報・啓発

取組番号123

- ・ソレSOGI講座参加者 R5:31名 R6 : 59名
- ・ソレ出前講座 LGBT、ジェンダー関係 R5: 8件 R6 : 16件

③市町村でのパートナーシップ制度の導入に向けた支援

高知県におけるパートナーシップ制度の導入に関する指針を策定。
パートナーシップ制度導入に関するQ&Aを策定。

取組の柱(1) 育児・介護等の基盤整備

①ファミリー・サポート・センター事業

- ・センターが設置された市町では、会員数、活動件数ともに伸びているが、会員の確保が困難な自治体もあるため会員確保につながる支援が必要
- ・未設置の市町村への働きかけや小規模な自治体のセンター開設支援が必要
- ・子育て家庭のニーズに対応できる人材育成に向けた研修や、取り組みの好事例が横展開できる交流の機会が必要。

取組の柱(2) 貧困等生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備

①ひとり親自立支援

ひとり親家庭支援センターが気軽に相談できる窓口として高知市以外の方にも広く認知してもらう必要がある。

②多様な性の理解に向けた広報・啓発

SOGI講座はオンライン配信により参加者数は増加しているが、出前講座については引き続き広く県民に周知する必要がある。

③市町村でのパートナーシップ制度の導入に向けた支援
制度導入していない市町村への導入に向けた働きかけが必要。
制度導入済の各市町村で利用できるサービス等の統一、拡大が必要。

取組の柱(1) 育児・介護等の基盤整備

①ファミリー・サポート・センター事業

- ・R7設置予定の自治体への運営支援
- ・未設置の自治体や支援メニューの追加を検討する市町村に対して、他県を含めた他市町村の事例の提供
- ・小規模な自治体における設置を促進するため20人未満での開設を支援 (人口減少対策総合交付金)
- ・会員のスキルアップ及びモチベーションアップを図り利用促につなげることを目的とした提供会員同士の交流会の開催

取組の柱(2) 貧困等生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備

①ひとり親自立支援

・SNS等を活用したひとり親家庭支援センターのPR強化や、公式LINEや市町村との連携による支援制度等の情報提供を行う。

②多様な性の理解に向けた広報・啓発

引き続き、オンライン配信によるSOGI講座実施と、県の広報ツールを活用した出前講座の周知を実施。

③市町村でのパートナーシップ制度の導入に向けた支援

制度を導入していない市町村における導入に向けた支援を実施。

制度導入済市町村において利用できるサービスの拡大に向けた支援を実施。

